

170209その他における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2020	1	7 ～ 8	県道を作業現場へ向かう車両に同乗中、路面が凍結していたため、後輪がスリップしコンクリート壁にぶつかり、右手首を亀裂骨折した。	72	17	231	1～9
2	2020	1	14 ～ 15	現場に事務連絡と書類を届けるために、社用車を運転して走行中、電柱に激突し、胸部肋骨を折った。	71	17	231	10～ 29
3	2020	1	9 ～ 10	高所にある商品の値札取り付けと調整のため、爪先立ちで背伸びをしながら作業を行おうとした際、急激に首を後ろ向きに反らしたため、頸椎が圧迫され、頸椎損傷を負った。	42	19	391	1000 ～ 9999
4	2020	1	7 ～ 8	朝の出勤時に正門から歩いて勤務場所に向かう途中、平坦な歩行者道路を歩行中に転倒し、右足腓骨骨折および足首脱臼を負った。	34	2	417	1000 ～ 9999
5	2020	1	17 ～ 18	施設出入口で、段差（10cm）を踏み外して転倒し、右足踝を段差に打ち、骨折した。	57	2	418	500 ～ 999
6	2020	1	10 ～ 11	調査のため二輪で道路を走行中、交差点で赤信号のためブレーキを掛けたところ、前輪がロックし停止線でスリップして転倒、右上腕部を骨折した。	45	17	362	10～ 29
7	2020	1	16 ～ 17	焼却施設内の巡回作業中、両手に荷物を持った状態で階段を下りていた際、滑って転落し右足首を骨折した。	28	1	413	30～ 49

8	2020	1	13 ～ 14	復旧工事の検査業務を行うため、川の護岸天端に立ち工事の状況を写真撮影していた際、後ろ向きにバックし過ぎて約3m下の川へ転落し、右足踵を骨折した。	66	1	418	30～ 49
9	2020	2	16 ～ 17	試験機に大型試験体（約250kg）を設置する作業を2人で実施していた。手動式パワーリフターの操作者が試験体を所定の位置まで移動させ、試験機に試験体を載せるために誘導者（被災者）の指示に従ってリフターアームを降下させた。その際、想定以上にリフターアームが下がり、試験機の一部が試験体を押し上げ、不安定になった試験体がりフターアーム上から落下した。その際、誘導者に試験体が直撃し、打撲、左足首骨折した。	49	4	361	30～ 49
10	2020	2	16 ～ 17	訪問業務を終えて会社に戻るため、バス停近くの公道を歩いていたところ、後方からバスがきたので、そのバスに乗るため、先のバス停まで走った。その際、足がもつれて前へ転倒し、顔と両手甲に擦り傷、膝と胸部、両手に打ち身を負った。	66	2	921	500 ～ 999
11	2020	2	15 ～ 16	自社倉庫内で作業工具、工作機械の整理点検をしているとき、長さ約1m、幅約70cm、重さ約70kgの旋盤を少し移動させようとした。そのとき、旋盤を跨いで持ち上げようとしたところ、ぐらついて右足に負担が掛かり、右膝に靭帯部分断裂を負った。	39	19	612	1～9
12	2020	2	7 ～ 8	敷地内で、ゴミ袋を両手に持ち傾斜を歩行中、着用しているマスクがずれたため視界が悪くなり、つまずき転倒した。その際、右手を地面につき、右手小指を骨折した。	72	2	417	500 ～ 999
13	2020	2	14 ～ 15	物流センター青果棟のプラットで、コンテナ出しのカボチャCRATE（クレート）貨物に搬入番号を記入する作業中、次の貨物を運んできたフォークリフトが作業完了と思い、仮置きを押し出したため、貨物と貨物の間に挟まれて、右橈骨遠位端を折った。	27	6	222	100 ～ 299
14	2020	2	20 ～	社用車の後部座席に乗って高速道路を走行中、道路が雨で濡れていてタイヤが滑り、壁に激突して左上半身に衝撃を受け、肩鎖関	23	17	231	10～

			21	節を脱臼した。				29
15	2020	2	15 ～ 16	施設厨房内で作業中、他の職員から窓越しに声を掛けられ移動中、厨房内の床が滑りやすく右足が滑って転倒し、頸椎椎間板ヘルニアおよび頸部挫傷を負った。	55	2	416	10～ 29
16	2020	3	14 ～ 15	業務中に自席キャビネットの開いていた引き出しに左足を引っ掛けて転倒した。その際、左足関節後果骨折、左足関節遠位脛腓靭帯断裂を負った。	32	2	391	50～ 99
17	2020	3	14 ～ 15	屋根上で雨樋交換作業中、小雨が降ってきたことが原因で、滑りやすくなり、足が滑って屋根上から約2.2mある地上まで落下し、右手親指にヒビが入った。	24	11	415	1～9
18	2020	3	9 ～ 10	清掃作業中、移動のため掃除機を持った状態で階段を下りるとき、最下段を踏み外して転倒し、左足をひねって足首を打撲した。	34	1	413	50～ 99
19	2020	3	13 ～ 14	作業場で、商品が入った箱（縦50cm×横35cm×高さ20cm）を2段に積んで、床の上を押しながら前に移動させていたところ、下段の箱が引っ掛かり、上段の箱がずれた。その際、バランスを崩して左側に倒れ、左手首を骨折した。	62	2	417	50～ 99
20	2020	3	10 ～ 11	検針先で、コンクリート面の段差が分かりづらく、右足を踏み出した際、段差で足首をひねり、転倒して、右腓骨遠位端を折った。	55	2	419	100 ～ 299
21	2020	3	14 ～ 15	枯木を軽トラックの荷台に積んで捨てに行く作業中、荷台の後アオリを倒して腰かけていたところ、軽トラックが発進して加速したため前のめりに倒れて落下し、地面に右手をついて骨折した。	38	1	221	1～9
22	2020	3	14 ～ 15	客が所有する空地（砂利、泥）で、湯灌車を誘導中にぬかるみにはまり、右足首を外向きにひねり、右足第5中足骨を折った。	46	19	719	1～9
			16	児童会館体育室で、子供たちとバドミントンをしていたとき、遠				

23	2020	4	17	くへ打つ見本を見せていたところ、後ろに下がる際に右膝をひねって転倒し、右足膝関節部を骨折した。	56	19	921	10～ 29
24	2020	4	14 15	ねぎ選果施設内でベストロボの葉送りのプーリーベルトが外れたため、機械を止めずに直そうとしたところ、右手小指に切創を負った。	68	7	169	30～ 49
25	2020	4	15 16	地下鉄の車内点検を行うため、列車最後尾の3番扉より列車に乗り込んだ際、列車内の床に放置されていた空き缶を踏みつけ、バランスを崩して転倒し、左足を骨折した。	48	2	921	50～ 99
26	2020	4	17 18	施設内で、管理清掃後、階段で滑り、腰を強打した。その際、腰に打撲を負った。	29	2	413	1～9
27	2020	4	11 12	資料館の清掃業務中、男子ロッカーの清掃を終え廊下に出る際にバランスを崩し、扉付近で倒れているのを発見され、外傷性急性硬膜下血腫、脳挫傷を発症した。	63	2	921	—
28	2020	4	12 13	集荷場の不要物の片付け作業中、トラックのキャビン上で、大型の廃棄物を荷台から動かしていた際、落下して頭部を強打し、ヘルメットを装着していなかったため、脳挫傷・頭がい骨を折る等の打撲傷を負った。	44	1	221	50～ 99
29	2020	4	13 14	パレット上に置いた商品を、ラップ包装機に載せてラップ包装する際、パレット上の商品を動かして後ろに下がったところ、ラップ包装機の端を踏んで足をひねり、右足第5中足骨を折った。	56	19	921	1000 ～ 9999
30	2020	5	10 11	新築工事の収集現場で、収集作業終了後、監督にサインをもらうため、立ち入り禁止区域に入ったとき、狭い道から一般車がきて、それを避けようとした際、後方からバックしてきた重機に左足首を轢かれて、左脛骨を折った。	29	7	142	100 ～ 299
			13	スタジオ内で、写真撮影用の大きな背景紙を設置しようと脚立に乗り、作業後に下りるとき、最後の段で足の踏み降ろす先を間違				

31	2020	5	～ 14	えた。その際、床に足をつこうとしたところ、床に届かず、右足小指から落ちて骨折した。	50	1	371	1～9
32	2020	5	～ 17	荷受け時に、トラックの荷台上でフックにロープを掛けていたところ、荷台から落下して右骨盤を折った。	69	1	221	30～ 49
33	2020	5	～ 3	車の後部座席で作業中、車に体が当たり、つまずいて車に寄りかかり転倒した。その際、右腰臀部打撲、腰椎捻挫を負った。	51	2	231	50～ 99
34	2020	5	～ 11	開錠依頼のあった住宅現場で、2階の屋根に上り、開錠を試みたができず、屋根から飛び降りたところ、着地に耐えられず、両足を骨折した。	29	3	418	1～9
35	2020	5	～ 9	ホールバンカー均し中、法面を歩いて下りる際、膝がガクッとなり左膝内半月板損傷を負った。	63	19	921	1～9
36	2020	6	～ 18	勤務に関する伝言があり、階段を下りていたところ、最終ラインが良く見えず、靴の紐を引っ掛けてうつ伏せに転び、両膝周りを強打し、右膝半月板損傷となった。	43	1	413	100～ 299
37	2020	6	～ 15	訪問先である駅前で、他の職員が用事を済ませている間に、車の移動が必要になったため、駆け足で車の所へ行こうとした際、足を滑らせて転倒し、右足腓骨と脛骨を折った。	53	2	417	1～9
38	2020	6	～ 14	営業所内洗車場で、洗車場脇側溝蓋の落葉清掃をする際、洗車場と側溝の境に高さ約20cmのブロックがあり、ブロックの上に左足を掛け乗り越えようとした。その際、足を踏み外し、左足先の側面から甲にかけて、リスフラン関節捻挫を負った。	50	19	417	10～ 29
39	2020	6	～ 16	高校新築工事監理業務中の現場室内での打ち合わせ終了後、立ちあがり別室へ移動しようとしたところ、ふらついて、ろれつが回らなくなり、床へ座り込み、脳出血を発症した。	48	90	911	10～ 29

40	2020	6	14 ～ 15	カッターナイフでバリ取り作業中、カッターナイフの刃が折れ、手袋を装着しておらず、折れた勢いで左手中指付け根に切創を負った。	29	8	364	100 ～ 299
41	2020	6	13 ～ 14	契約を終え会社に戻る途中、国道で信号待ち停車中に追突され、首、背中、腰に打撲を負った。	45	17	231	1～9
42	2020	6	11 ～ 12	物流センター2階のパレット在庫ラックで、フォークリフトで商品パレットを収納する作業中、商品がラックに当たって落下して、近くで作業をしていたため、商品が当たり、左腕に打撲を負った。	60	4	222	100 ～ 299
43	2020	6	11 ～ 12	二輪車で走行中、前方車両に追従して橋に進入した際、前方車両の速度が遅かったため車間が詰まり、ブレーキをかけたところ前輪がロックされて転倒し、右鎖骨・左膝を折った。	35	17	231	10～ 29
44	2020	6	12 ～ 13	農場でニワトリを抱えているときに、腰に違和感があり、腰椎椎間板症を発症した。	21	19	921	50～ 99
45	2020	6	12 ～ 13	歩いて移動販売トラックに戻ろうとした際、草むらとコンクリートの間で、左足首をひねり骨折した。	57	19	921	1000 ～ 9999
46	2020	7	10 ～ 11	ステージ上でたばこを運搬するための梱包作業中に、降雨によりステージが滑りやすい状態で足を滑らせて転落し、背腹部を捻挫し、むち打ちを発症した。	34	2	921	1～9
47	2020	7	17 ～ 18	洗車中、脚立からバランスを崩し、転倒はしなかったが、着地の際に、右足脛に肉離れを起こした。	54	19	371	300 ～ 499
48	2020	7	13 ～	地下1階設置の、消防ポンプ水源の点検のため、地下1階床下のピットにある水槽（ピット内の床下）に入り点検を実施していた	25	7	418	1～9

			14	ところ、ピット角マンホールを戻すときにコンクリート床とコンクリート角マンホールの上に右手中指を挟み切断した。				
49	2020	7	1 ～ 2	ガソリンスタンドにて、洗車機の準備作業中にお客様が来店したため、急いで対応しようと走ったところ、足がもつれて転倒し、両手をついたため左腕を骨折および左手を打撲した。	46	2	416	500 ～ 999
50	2020	7	10 ～ 11	営業所モータープール内で、クレーン車から降りる際に足を踏み外し、約80cmの高さからコンクリート地面にうつ伏せに落下した。その際、右肘を骨折し、左膝・左手・額に打撲傷を負った。	58	1	212	10～ 29
51	2020	7	10 ～ 11	コンテナシャーシプール（車庫）で降車し台車を解結する際、自社の車（トラクターヘッド）のサイドブレーキを引き忘れ動き出した。そのとき、前方の他社台車とトラクターヘッドの間に挟まれ、肩、肋骨、肩甲骨を折り、肺に損傷を負った。	50	7	221	30～ 49
52	2020	7	11 ～ 12	団地敷地内の樹木枝が、敷地外歩道に延び通行妨害となっているため、切除部を決めるため、枝下の不整地に脚立を設置し天板に乗ったところ、バランスを崩し、左踵骨を折った。	72	1	371	10～ 29
53	2020	7	13 ～ 14	ジクロロ酢酸クロリドの消防法危険物第4類判定のため、引火点測定および水溶性試験を実施した。終了後、ポリ容器（500ml）に残試料を入れて3時間ほど静置した後、容器の蓋を締めて段ボールに入れ、手で抱えながら運搬していたところ、突然容器が破裂して内容物が飛散し、顔面から右上腕部に掛けて火傷を負った。	43	15	514	100 ～ 299
54	2020	8	16 ～ 17	営業所内で、カッターナイフ（長さ15.5cm、幅4cm、厚さ1.5cm）の刃の交換作業を行っていたとき、新しい刃を挿入しようと力まかせに押し込んだ際、溝から外れて左手薬指と小指に切傷を負い、薬指の神経が断裂した。	39	8	379	10～ 29
55	2020	8	8 ～	倉庫内で当日作業する荷物を準備しているとき、フォークリフトのレバー操作を誤り、意図した方向（前進）とは逆に進行（後退）したため無意識にフォークリフトから右足を降ろした。その際、左足をブレーキペダルに乗せたままでブレーキが作業せず	51	7	222	10～ 29

		9	に、降ろした右足をフォークリフトのコックピット下の部分で轢いて、右第一中足骨不全骨折および右足部捻挫を負った。				
56	2020	8 ~ 13	店舗で電子棚札取り付け作業中、業者によるATM移設工事で、天井の点検口の蓋を開けて天井で作業をしていた。そのとき、点検口の蓋が落下し床でワンバウンドして左足に当たり、左下腿に挫傷を負った。	34	4	419	500 ~ 999
57	2020	8 ~ 23	夜間作業中、1輪車で廃棄物を運搬していたとき、段差で転倒した。その際、1輪車の縁で顔面を打ち、挫創を負った。	79	2	417	10~ 29
58	2020	8 ~ 18	齋場で、清掃作業中、引き戸を左手で閉めた際、左手中指が挟まれた。このとき、左手中指を骨折し、爪下に出血を負った。	68	7	418	10~ 29
59	2020	8 ~ 1	利用者1名が入院、その他、利用者12名、職員7名にコロナのクラスターが発生した。	48	90	911	10~ 29
60	2020	8 ~ 9	事業所の資材置き場で片付けをしていたとき、木片が目に当たって、右目に網膜裂孔（円孔）を負った。	61	4	522	10~ 29
61	2020	8 ~ 1	低温庫内で、青果物の仕分け作業をしていた際、コンテナ（50×30cm、約15~20kg）を重ねて手直しをしていたところ、右手をコンテナとコンテナの間に挟んで甲を打撲した。	28	7	379	50~ 99
62	2020	8 ~ 8	注文していた商品を受け取りに行くため車を運転中、前方のトラックが信号でブレーキをかけたことに気付かず追突し、両膝に骨折、右足に挫傷を負った。	26	17	231	1~9
63	2020	8 ~ 12	製品置場でピッキング作業中、積載してある製品を持ち上げたところ、手を滑らせ、製品と製品の間に左手指が挟まり、環指PIP関節を捻挫した。	40	7	611	30~ 49



64	2020	9	9 ～ 10	フローア-清掃中、自動販売機の入れ替え作業シートの端に左足が引っ掛かり、つまずいて転倒し、左足を骨折した。	60	2	419	30～ 49
65	2020	9	14 ～ 15	倉庫下屋で3段積みされたフレコンの最上段に上り、フレコンの吊りベルトをフォークリフトの爪に掛ける作業中、フレコン上を移動したところ、左足を滑らせて臀部から転落し、背骨を折った。	63	1	611	10～ 29
66	2020	9	16 ～ 17	武道場で清掃・消毒作業後、清掃用モップを壁に立て掛けて、前方にあるスプレーボトルを取る際、清掃用モップに足が引っ掛かって転倒し、左足アキレス腱断裂を負った。	71	2	364	300 ～ 499
67	2020	9	16 ～ 17	高速教習中、教習生の運転で走行中、追い越し車線を走行中の貨物自動車に中央分離帯に接触し、その後、制御を失い、第二通行帯を通行中の自車右側面に衝突した。そのとき、自車は衝突された反動で右側にスピンし、最終的に中央分離帯に接触して停止し、頸椎を捻挫した。	31	17	231	100 ～ 299
68	2020	9	12 ～ 13	客先へ自転車で向かう途中、交差点で一時停止をせずに直進したため、左側から来た軽トラックと衝突した。その際、首・背中・腰を強打し、むちうちを発症した。	24	17	231	10～ 29
69	2020	9	11 ～ 12	中古車置場で、刈り取った雑草を集める作業中、草刈り機を使用している作業員に近づいた際、刃先で左足大腿に切傷を負った。	25	8	391	1～9
70	2020	9	8 ～ 9	2階へ上がる階段へ向かっていたとき、商品搬出口前にある車止めブロックにつまずいて転倒し、右肩を強打して脱臼した。	65	2	417	1～9
71	2020	9	9 ～ 10	1階の倉庫で、荷物の出荷作業中、積み上げていた荷物が崩れてきて、右側側面にぶつかり、反動で体が飛ばされ、膝下に荷物が落ちてきて、左手首骨折・右足首捻挫・右臉上縫合を負った。	48	4	611	1～9
				キャビネットに書類を格納するため、当該書類の入ったカゴを抱				

72	2020	9	17 ～ 18	えようと手にしたところ、カゴの重さを見誤り、カゴから手を外したため体のバランスを崩して転倒し、床に左側頭部をぶつけ、はずみで壁に右後頭部を打ち、外傷性頸肩腕症候群、頸性眩暈症を負った。	54	2	611	30～ 49
73	2020	10	12 ～ 13	荷受場内で飯米作業中、フレコン2段目から下りた際、下にあった鉄製三角木馬に右膝が当たり、右膝蓋骨を折った。	54	3	611	50～ 99
74	2020	10	15 ～ 16	街路樹の剪定作業中、木に登っていたところ手にした枝が折れて落下し、腰・背中・右足踵に打撲と亀裂骨折を負った。	37	1	712	1～9
75	2020	10	13 ～ 14	事業所ビルのトイレから退室したとき、無意識に扉の蝶番側に左手小指が入った状態で、扉の重みで扉が閉まり、左手小指を切断した。	32	7	418	1～9
76	2020	10	15 ～ 16	グリルの洗浄中に段差に右足を乗せ、体を屈めたところ、右膝からブチブチと音がして激痛が起こり、右変形性膝関節症を発症した。	49	19	911	1000 ～ 9999
77	2020	10	11 ～ 12	事業所内階段を下りるとき、足を踏み外し、13段落下して転倒した。その際、空の電気ポットを所持した状態で、バランスを崩し、手すりに掴まる体勢を立て直すことができず、全身を打撲した。	51	1	413	50～ 99
78	2020	10	12 ～ 13	車に乗るために歩道から車道へ出たところ、段差で足を踏み外した。その際、右足首を内側にひねり、右腓骨遠位端を折った。	36	2	419	50～ 99
79	2020	10	21 ～ 22	マンションのコンシェルジュカウンターの電球を交換し、椅子を使ってカウンターから下りようとした際、椅子が動いて左足から着地し、左足踵を骨折した。	63	1	419	300 ～ 499
			18	トラック（1.5t）に配送商品の積み込み作業前、商品の分別作業				100



89	2020	11	11 ～ 12	事務所内の職員に新型コロナウイルス感染症の陽性者が出て、濃厚接触者となったためPCR検査を受けた。勤務中マスクを着用していたが、当該職員も陽性と判定された。	54	90	911	10～ 29
90	2020	11	22 ～ 23	商品の荷降ろし作業中、トラックの荷台上で足を滑らせて、後ろ向きに地面に転倒した。その際、臀部を強打し第1頸椎を圧迫骨折した。	45	1	221	50～ 99
91	2020	12	20 ～ 21	喉の痛み、発熱・せきも出始めたため、PCR検査を実施したところ、陽性判定となった。	57	90	911	50～ 99
92	2020	12	6 ～ 7	牛舎前で、軽トラックに板橋を掛け、一輪車で牛ふんを運んでいるとき、左足を板にのせ、踏ん張った際に、足を滑らせて体勢を崩し、瞬時に左足を荷台に上げ体を支えたときに、左肘が内側に入った状態で、左太腿で脇腹を強打し、肋骨を折った。	46	1	416	—
93	2020	12	8 ～ 9	会社から指定ごみ捨て場へごみを捨てに行った際に、急病人の介助を求められ、車からの移動の介助をした。介助しながら玄関の段差を降りる際、急病人の全体重が掛かり、背骨を圧迫骨折した。	82	19	921	1～9
94	2020	12	15 ～ 16	道場の鉄扉が開けっ放しになっていたため、様子を見に階段を下りる途中、一段踏み外して転倒し、右足小指を骨折した。	60	1	413	1～9
95	2020	12	12 ～ 13	海水浴場の救助訓練中に波に巻かれて転倒し、陸上に打ち付けられて、右腓骨を折った。	30	2	713	10～ 29
96	2020	12	9 ～ 10	除雪作業中、新会館から旧会館に向かう際に、歩道と民家の敷地の境で、雪が積もっていたので段差に気付かず、右足を捻挫した。	60	1	719	10～ 29
			0	鍋や食器の洗浄などに従事していて、両手指にアカギレを起こし				10～

97	2020	12	～ 1	た。	55	12	519	29
98	2020	12	21 ～ 22	プールでの業務終了後、駐車場へ向かうため階段を下りていた際、足を滑らせて転倒し両肘を骨折した。	57	1	413	30～ 49
99	2020	12	8 ～ 9	製品の運送中に道路凍結により、タイヤがスリップしハンドル操作が失われたため、電柱に衝突し左足指を骨折した。	60	17	231	30～ 49
100	2020	12	7 ～ 8	店内バックヤードで洗剤補充の際、左手で持ち上げたとき、思いの外重く、体の左側面に痛みが走り、左足付け根、恥骨付近を骨折した。	68	19	911	500 ～ 999

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。